

NY マーケットレポート (2014年10月21日)

NY 市場では、世界経済の先行き懸念を背景に、ドル円・クロス円は序盤からやや軟調な動きとなった。その後は、欧米の株値が大きく上げ幅を拡大する動きとなったことや、米長期債利回りが上昇したことから、ドル買い・円売りの動きが優勢となった。また、円が売られる動きとなったことから、クロス円も終盤にかけて堅調な動きとなった。ただ、ユーロは、ECBが2日連続でカバード債を購入したほか、社債購入を検討しているとの報道を受けて、主要通貨に対して軟調な動きとなった。ユーロは主要16通貨の大半に対して下落する動きとなった。

2014/10/21 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	106.58	107.01	106.26
EUR/JPY	136.70	136.93	136.28
GBP/JPY	172.25	172.96	171.80
AUD/JPY	93.88	94.17	93.56
EUR/USD	1.2828	1.2841	1.2789

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	106.93	106.55
EUR/JPY	136.71	136.11
GBP/JPY	172.69	172.18
AUD/JPY	94.19	93.77
EUR/USD	1.2830	1.2746

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株値	終値	前日比
日経平均	14804.28	-306.95
ハンセン指数	23088.58	+18.32
上海総合	2339.66	-17.07
韓国総合指数	1915.28	-14.78
豪ASX200	5325.03	+5.59
インドSENSEX指数	26575.65	+145.80
シンガポールST指数	3202.74	+21.69

欧州主要株値	終値	前日比
英FT100	6372.33	+105.26
仏CAC40	4081.24	+90.00
独DAX	8886.96	+169.20
ST欧州600	323.74	+6.73
西IBEX35指数	10152.10	+236.90
伊FTSE MIB指数	19057.72	+517.62
南ア 全株指数	48530.47	+931.22

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	106.93	106.94	106.59
EUR/JPY	135.97	136.47	135.69
GBP/JPY	172.30	172.61	172.00
AUD/JPY	93.90	94.19	93.65
NZD/JPY	85.10	85.44	84.89
EUR/USD	1.2717	1.2782	1.2714
AUD/USD	0.8783	0.8833	0.8775

米主要株値	終値	前日比
米ダウ平均	16614.81	+215.14
S&P500	1941.28	+37.27
NASDAQ	4419.48	+103.41
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14547.71	+209.94
🇧🇷 ボルサ指数	43630.58	+416.68
🇨🇦 ボヘスバ指数	52432.43	-1870.14

10/22 経済指標スケジュール

08:00	【豪】8月コンファレンスボード景気先行指数
08:30	【豪】9月ウエストバック先行指数
08:50	【日】9月貿易収支
09:30	【豪】9月DEWRインターネット求人指数
09:30	【豪】3Q消費者物価指数
17:00	【南ア】9月消費者物価指数
17:30	【英】英中銀 議事録
20:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
21:30	【米】9月消費者物価指数
21:30	【カナダ】8月小売売上高
22:00	【メキシコ】8月小売売上高
23:00	【カナダ】政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1251.70	+7.00
NY 原油	82.81	+0.10
CMEコーン	356.00	+7.75
CBOT 大豆	964.25	+20.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.36%	0.35%
3年債	0.77%	0.76%
5年債	1.42%	1.40%
7年債	1.88%	1.85%
10年債	2.22%	2.19%
30年債	3.00%	2.96%

10/22 主要会議・講演・その他予定

--

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 106.77 ユーロ/円 136.47 ユーロ/ドル 1.2781

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6334.11	+67.04	ダウ INDEX FUTURE	16386	+55
仏 CAC40	4062.31	+71.07	S&P500 FUTURE	1909.90	+10.00
独 DAX	8836.50	+118.74	NASDAQ FUTURE	3893.50	+27.50

(出所: SBILM)

＜企業決算＞

米マクドナルド

第3四半期 調整後の1株利益は1.51ドル(予想1.36ドル)

米コカ・コーラ

第3四半期 調整後の1株利益は0.53ドル(予想0.53ドル)

米ベライゾン

第3四半期 1株利益0.89ドル(予想0.90ドル)

21:25

EUは、スイス・フラン建てLIBOR問題で銀行3行に制裁金。

22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16474.30	+74.63
ナスダック	4358.28	+42.21

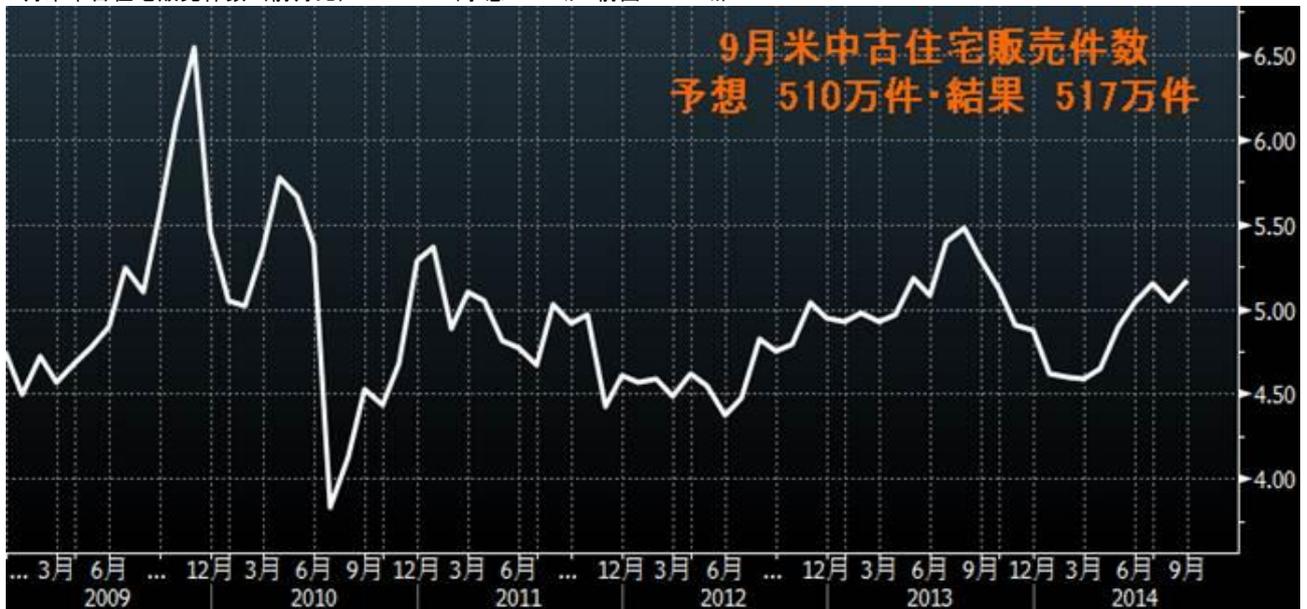
(出所: SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9月米中古住宅販売件数 517万件（予想 510万件・前回 505万件）

9月米中古住宅販売件数（前月比） 2.4%（予想 1.0%・前回 -1.8%）



（出所：ブルームバーグ）

経済指標データ

◀ 中古住宅販売 ▶

	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月
販売戸数	517	505	514	503	491	466	459
北東部	68	67	64	64	62	60	60
中西部	117	124	121	120	113	104	104
南部	212	202	212	205	205	194	192
西部	120	112	117	114	111	108	103

（万件）

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、堅調な動きとなっている。米 IT 大手などが前日発表した 7-9 月期決算が堅調だったため、業績期待感からハイテク関連銘柄が物色されて株価上昇を牽引した。また、9月の米中古住宅販売件数が市場予想を上回ったことも好感された。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 90 ドル高まで上昇している。

◀ 経済指標のポイント ▶

NAR（全米不動産業者協会）が発表した 9 月の米中古住宅販売件数は、年率換算で前月比+2.4%の 517 万件と 2 ヶ月ぶりのプラスとなった。前年同月比は-1.7%。

①住宅在庫は、9 月末時点で前月比-1.3%の 230 万件、前年同月比は-6.0%。販売に対する在庫の比率は 5.3 ヶ月となり、前月の 5.5 ヶ月から低下した。

②一戸建て住宅は、前月比+2.0%の 456 万件、集合住宅は+5.2%の 61 万件。前年同月比では、一戸建てが-1.9%、集合住宅は横ばいだった。

③成約物件の中間販売価格は、前年同月比+5.6%の 20 万 9700 ドル、平均販売価格は+3.7%の 25 万 5500 ドル。

④地域別の販売は、北東部が前月比+1.5%の 68 万件、南部は+5.0%の 212 万件、西部は+7.1%の 120 万件となったが、中西部は-5.6%の 117 万件となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6372.33	+105.26
仏 CAC40	4081.24	+90.00
独 DAX	8886.96	+169.20
ストック欧州 600 指数	323.74	+6.73
ユーロファースト 300 指数	1299.26	+26.54
スペイン IBEX35 指数	10152.10	+236.90
イタリア FTSE MIB 指数	19057.72	+517.62
南ア アフリカ全株指数	48530.47	+931.22

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、大幅反発となった。英 FT100 は、中国の原油需要の伸びを期待して石油株が中心となり全体を押し上げた。また、独 DAX は、ECB が追加の金融緩和策に踏み切るとの観測を背景に全面高となった。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 16566.16 (+166.49)、 S&P500 1933.28 (+29.27)、 ナスダック 4390.07 (+74.00)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、ECB が社債の買い入れを検討していると伝わったことや、中国の7-9月期のGDPが市場の予想ほど悪くなかったことが材料視されて世界景気の先行き懸念が後退し、安全資産とされる米国債の売りが先行した。また、9月の米中古住宅販売件数が予想を上回ったことも売り材料となった。

午前の利回りは、30年債が2.98% (前日2.97%)、10年債が2.21% (2.19%)、7年債が1.87% (1.85%)、5年債が1.42% (1.40%)、3年債が0.77% (0.77%)、2年債が0.36% (0.35%)。

《欧州のポイント》

①ECBが資産購入プログラム実施2日目となる21日にイタリアのカバード債を購入したと、関係者が明らかにした。購入した中にはインテザ・サンパオロが発行したカバード債が含まれていたと、関係者が述べた。20日にはフランスの短期のカバード債をソシエテ・ジェネラルとBNPパリバから購入、またスペインのカバード債も購入したと関係者が同日述べていた。ドラギECB総裁は、9月に与信促進に向けたカバード債・資産担保証券（ABS）購入計画を発表。ECBのバランスシートを最大で1兆ユーロ（約136兆円）膨張させる方針を示している。

②ドイツ機械工業連盟の会長は、国内エンジニアリング産業の売上が今年過去最高の2100億ユーロ（2677億ドル）に達する見込みだと明らかにした。前年売上高は2040億ユーロだった。会長は、エンジニアリング業界の1-8月生産量は横ばいとしたが、2014年通年では1%増、2015年は2%増との予想を確認した。

③EU統計局は、新たな会計制度の下で再計算したところ、2013年におけるギリシャ財政赤字のGDP比率は実質1.8%に改善したと明らかにした。旧会計制度で12.7%だった全体的な財政赤字比率は12.2%に改定された。このうち、銀行セクター向け資本としての引当金が10.4%分を占めていたため、実質的な財政赤字比率も2.3%から1.8%に下方修正された。

3:40

NY金は、中心限月が前日比7.00ドル高の1オンス=1251.70ドルで取引を終了した。

4:30

NY原油は、中心限月が前日比0.10ドル高の1バレル=82.81ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1251.70	+7.00
NY 原油	82.81	+0.10

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

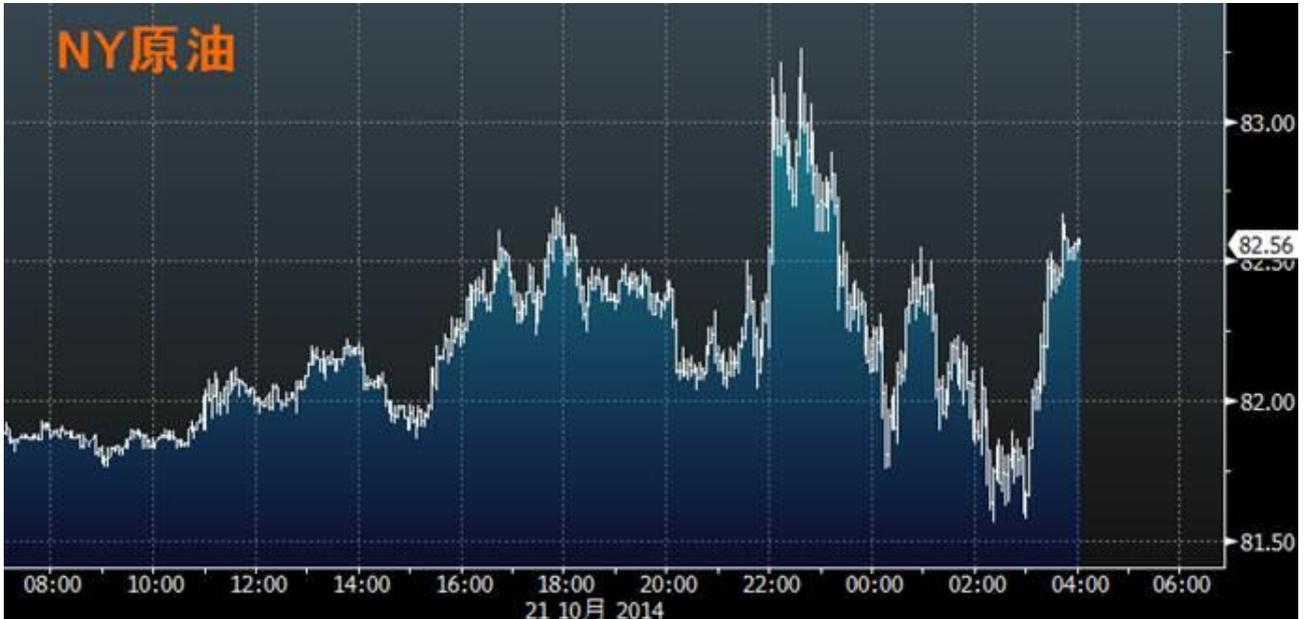
NY金は、世界経済の先行き不透明感から米FRBの低金利政策を当面続くとの期待が広がり、買いが優勢となった。ただ、米国株の上昇につれて比較的 안전한資産とされる金の逃避買いが後退し、引けにかけては伸び悩んだ。終値ベースでは、9月上旬以来、約1ヵ月半ぶりの高値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、中国の7-9月期のGDPや9月の工業生産が市場予想より良い内容だったことを手掛かりに、景気減速によるエネルギー需要減少への懸念が後退し、買いが優勢となった。ただ、米石油在庫統計で、原油在庫の増加が見込まれることが圧迫材料となった。



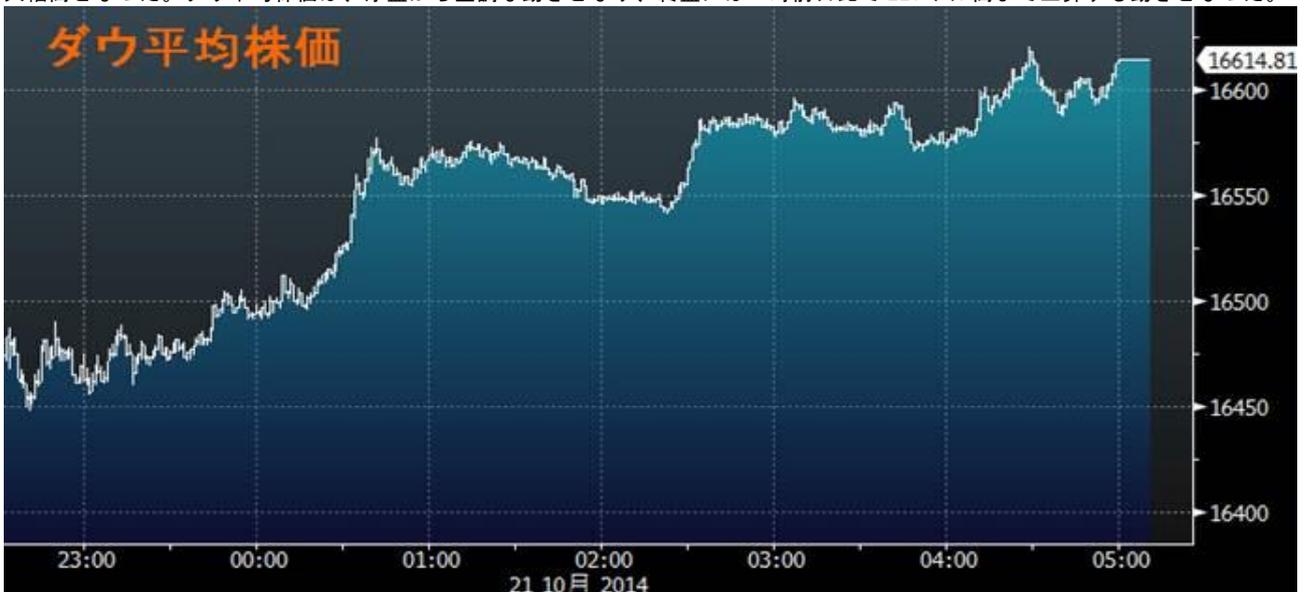
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16614.81	+215.14	16620.78	16405.77
S&P500種	1941.28	+37.27	1942.45	1909.38
ナスダック	4419.48	+103.41	4419.48	4356.10

(出所:SBILM)

《 米株式市場 》

米株式市場は、米IT大手などが前日発表した7-9月期決算が堅調だったことから、業績期待感からハイテク関連セクターが牽引役となり、主要株価は堅調な展開となった。また、9月の米中古住宅販売件数が市場予想を上回ったことも好感され、主要株価は大幅高となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、終盤には一時前日比で221ドル高まで上昇する動きとなった。



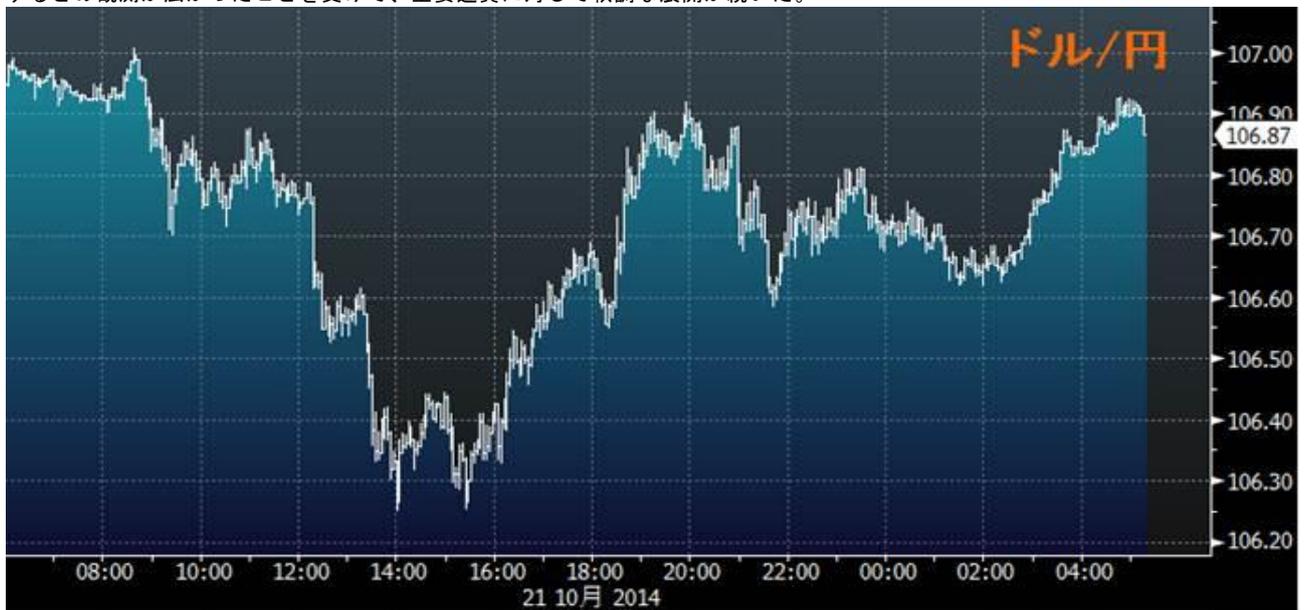
(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	106.93	106.94	106.59
EUR/JPY	135.97	136.47	135.69
GBP/JPY	172.30	172.61	172.00
AUD/JPY	93.90	94.19	93.65
NZD/JPY	85.10	85.44	84.89
EUR/USD	1.2717	1.2782	1.2714
AUD/USD	0.8783	0.8833	0.8775

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤は世界経済の先行き懸念を背景に、軟調な動きとなった欧州市場の流れを受けて、ドル円・クロス円は下落する展開で始まった。しかし、堅調な株価動向を背景に、終盤にかけて堅調な動きとなった。ただ、ユーロは、刺激策を拡大するとの観測が広がったことを受けて、主要通貨に対して軟調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。